

2021年3月22日

株式会社 四国銀行

経済産業省による令和2年度「新・ダイバーシティ経営企業100選」の受賞について

四国銀行（頭取 山元文明）は、2021年3月22日（月）、経済産業省による令和2年度「新・ダイバーシティ経営企業100選」を四国の金融機関では初めて受賞いたしましたので、お知らせいたします。

「新・ダイバーシティ経営企業100選」とは、ダイバーシティ経営(※1)に取り組む企業のすそ野拡大を目指し、ダイバーシティ推進を経営成果に結びつけている企業を選定・表彰する制度です。

今回の受賞は、経営戦略と人財戦略を一体的に推進し、新たなビジネスモデルに即した効果的な人財育成への取り組みが評価されたものです。

当行は、ダイバーシティ推進の取り組みを通して、多様な人財がやりがい・働きがいを持って仕事ができる社会の実現を目指すSDGs(※2)の目標達成に貢献してまいります。



(※1) ダイバーシティ経営とは

多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



(※2) SDGs とは

Sustainable Development Goals の略。

「地球上の誰一人取り残さない」ことを基本理念として、17 の目標（ゴール）・169 のターゲットから構成される「持続可能な開発目標」のこと。

2030 年までの達成を目指して、国・企業等が SDGs を踏まえた様々な取組みを行う。

以上